

東松島市一心

ICT地域の絆保存プロジェクト「東日本大震災を語り継ぐ」事業から
東日本大震災復興期の記録伝承事業

東日本大震災東松島市被災状況写真集 【イベント・産業】 フォーラム・講演会

発行・編集 宮城県東松島市教育委員会
生涯学習課 東松島市図書館

東日本大震災東松島市被災状況写真集について

東松島市内で撮影された写真を中心に収集し、以下のようなメタデータを付与しました。
地区・目標物・日付・テーマごとに整理し、1冊ずつの電子写真集として公開しています。

メタデータ付与内容

(1) 地区コード・目標物 (2) 記録区分コード (3) 寄贈者No (4) 写真No (5) 寄贈者・日付・内容

【例】

矢本地区・蔵しっくパーク_震災時_東松島太郎_写真No_東松島太郎_2011.3.11_北側玄関

0420_2_001_000001_東松島太郎_2011.3.11_北側玄関

(1)地区コード : 31地区

(2)記録区分コード : ①震災前 ②震災～1か月 ③1か月～2か月 ④2か月以上
⑤2012.5.1～ ⑥2013.4.1～ ⑦2014.4.1～

※写真の中でご本人・ご家族が掲載され希望されない場合はお手数でも下記までご連絡を頂ければ幸いです。
また、こちらをご覧になれる方は震災当時を思い出し体調を害される場合がありますのでご注意ください。

問合せ先:宮城県 東松島市図書館 TEL 0225-82-1120(火～金曜日 10:00～18:00)

東松島市一心

ICT地域の絆保存プロジェクト「東日本大震災を語り継ぐ」事業から
東日本大震災復興期の記録伝承事業

東日本大震災東松島市被災状況写真集

【イベント・産業】 フォーラム・講演会

2011.5.11～2012.4.30

記録区分コード4

発行・編集 宮城県東松島市教育委員会
生涯学習課 東松島市図書館

2526_4_018_026143_東松島市(広報)_2012.3.2_C.W.ニコルさん講演会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

2526_4_018_026144_東松島市(広報)_2012.3.2_C.W.ニコルさん講演会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

2526_4_018_026145_東松島市(広報)_2012.3.2_C.W.ニコルさん講演会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

2526_4_018_026167_東松島市(広報)_2012.3.3_柳田邦男さん講演会「この悲しみを抱えて生きる」



宮城県東松島市

2526_4_018_026168_東松島市(広報)_2012.3.3_柳田邦男さん講演会「この悲しみを抱えて生きる」



宮城県東松島市

2526_4_018_026169_東松島市(広報)_2012.3.3
柳田邦男さん講演会「この悲しみを抱えて生きる」



東松島市一心

ICT地域の絆保存プロジェクト「東日本大震災を語り継ぐ」事業から
東日本大震災復興期の記録伝承事業

東日本大震災東松島市被災状況写真集

【イベント・産業】 フォーラム・講演会

2012.5.1～2013.3.31

記録区分コード5

発行・編集 宮城県東松島市教育委員会
生涯学習課 東松島市図書館

2526_5_018_028854_東松島市(広報)2013.3.17
東松島市郷土史友の会主催 郷土史講演会(小野市民センター)
講師:青葉城資料展示館主任学芸員大澤慶尋さん



宮城県東松島市

2526_5_018_028855_東松島市(広報)2013.3.17_郷土史講演会(小野市民センター)



宮城県東松島市



宮城県東松島市

東松島市一心

ICT地域の絆保存プロジェクト「東日本大震災を語り継ぐ」事業から
東日本大震災復興期の記録伝承事業

東日本大震災東松島市被災状況写真集

【イベント・産業】 フォーラム・講演会

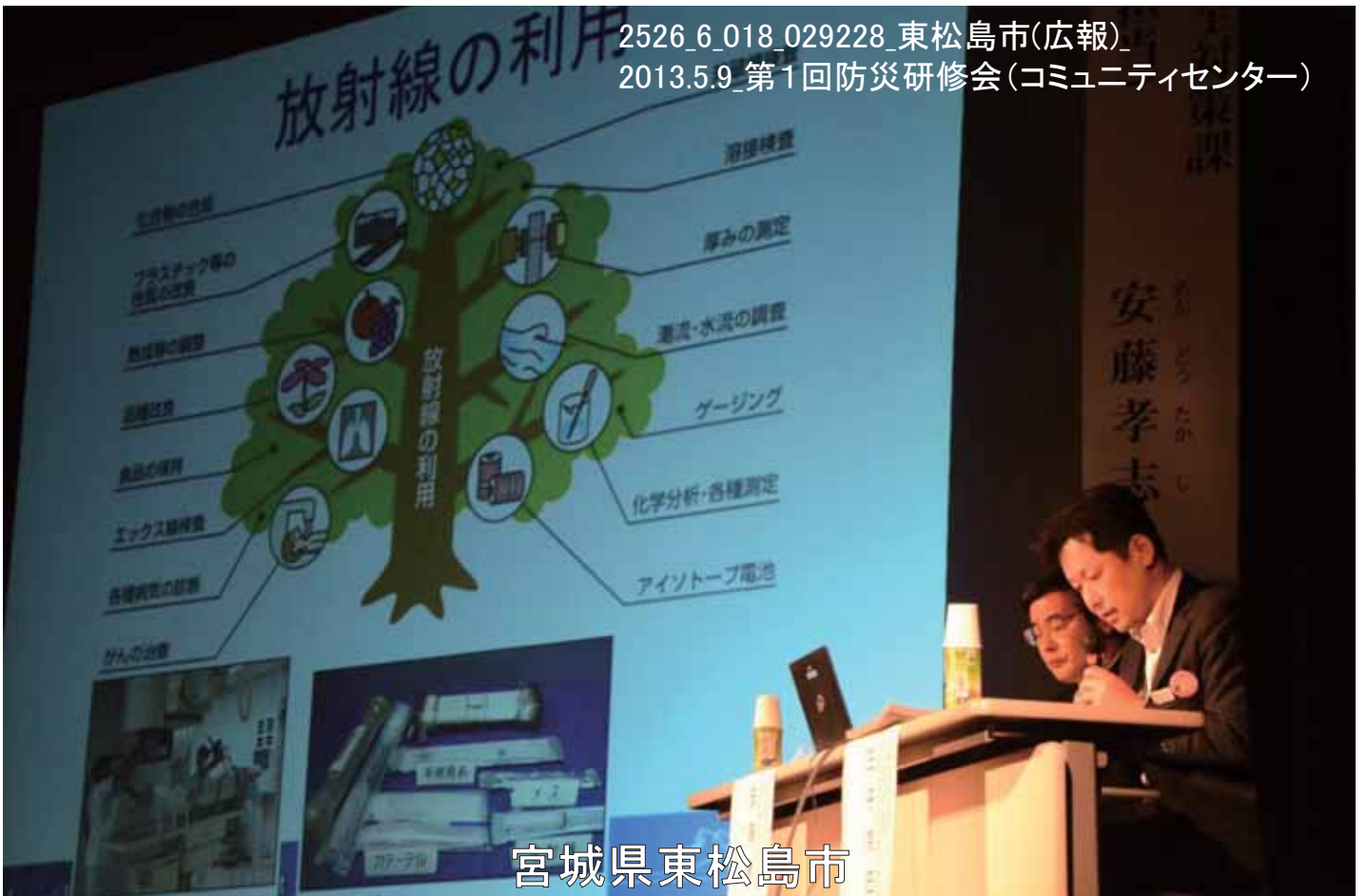
2013.4.1～2014.3.31

記録区分コード6

発行・編集 宮城県東松島市教育委員会
生涯学習課 東松島市図書館



宮城県東松島市



宮城県東松島市

2526_6_018_029229_東松島市(広報)_2013.5.9_第1回防災研修会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

2526_6_018_029230_東松島市(広報)_
2013.5.9_第1回防災研修会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

2526_6_018_029231_東松島市(広報)_2013.5.9_第1回防災研修会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

2526_6_018_029232_東松島市(広報)_2013.5.9_第1回防災研修会(コミュニティセンター)



宮城県東松島市

放射線・放射能 その④

【イメージ図】

光 = 放射線
光の強さ = 放射能

【定義】
放射線: 放射線を出す性質を持つ物質から発生するエネルギーを持った粒子または電磁波のこと
放射能: 放射線を出す能力のこと
ベクレル: 放射能の強さを示す (例)ベクレル/kg
シーベルト: 人体への影響を示す (例)マイクロシーベルト/時

宮城県庁
Professional Government



宮城県東松島市

放射能の減り方

放射能の強さが半分になるまでの時間を「半減期」といいます！

【半減期の例】

- ◆ 放射性セシウム
Cs134 2.1年
Cs137 30年
- ◆ 放射性ヨウ素
I131 8日

宮城県庁
Professional Government



宮城県東松島市

2526_6_018_029235_東松島市(広報)_2013.5.9_第1回防災研修会(コミュニティセンター)

最後に

- 事故発生の連絡があった場合
うわさ、憶測などに惑わされない。→国、県、市、報道機関からの情報に
従い落ち着いて行動を。
- 屋内退避の指示があった場合
すぐに自宅などの屋内に入り、外に出ないでください。
(すぐに、自宅に帰れない場合は、最寄りの公共施設へ)
- コンクリート屋内退避又は避難の指示があった場合
予防的、先行的に指示されるものですので、あわてず落ち着いて行動を。

宮城県東松島市

2526_6_018_030339_東松島市(広報)_
2013.9.1_災害シンポジウム「震災の歴史から
今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030340_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030341_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030342_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030343_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030344_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030345_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030346_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030347_東松島市(広報)_
2013.9.1_災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」

とくに宮戸島大浜を中心に、谷底平野の堆積物から
堆積した可能性の高い「砂の薄層」が過去3200年間に
4枚堆積していることが明らかになってきました。
検出されませんでした。貞観津波、慶長の津波、そして2011年の
を加えると、過去約3000年間に7回の大津波が来襲していた
あります。
された年代の感覚は、通常の市民生活の時間尺度を大きく超える
ますが、「大きな津波は必ず来る、という意識」については先史時代
産の結果からも、正しいことが分かります。
地元の方々のご教示を頂きながら、より詳細な災害履歴調査を
たいと考えております。どうか、ご協力お願い致します。

歴史から今後の防災を考える
— 被災地に残された災害の履歴 —



宮城県東松島市

言の履歴—
防災を考える

2526_6_018_030348_東松島市(広報)_2013.9.1_
災害シンポジウム「震災の歴史から今後の防災を考える」



宮城県東松島市

2526_6_018_030905_東松島市(広報)_
2013.11.11_東松島市協働教育講演会



宮城県東松島市

2526_6_018_030906_東松島市(広報)_
2013.11.11_東松島市協働教育講演会



宮城県東松島市

2526_6_018_030907_東松島市(広報)_2013.11.11_東松島市協働教育講演会



宮城県東松島市

2526_6_018_030908_東松島市(広報)_
2013.11.11_東松島市協働教育講演会



宮城県東松島市

2526_6_018_030909_東松島市(広報)_2013.11.11_東松島市協働教育講演会



宮城県東松島市



宮城県東松島市



宮城県東松島市

協力機関の紹介

この震災の写真集を整理するにあたり、以下の団体の協力を頂くことで公開することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

公益社団法人 日本図書館協会
東日本大震災 震災対策委員会

学校法人 白百合学園
白百合女子大学
仙台白百合女子大学

東松島市図書館

おわりに

2011年3月11日東日本大震災は多くの尊い人命を奪い、また、住民の生活やコミュニティの絆、伝統・文化・産業など、地域に基大な被害を及ぼしました。「復興への提言」(東日本大震災復興基本法に基づき、東日本大震災復興構想会議を設置)において、この大震災の記録を永遠に残し、広く学術関係者により科学的に分析し、その教訓を次世代に伝承し国内外に発信すると提言しています。

東松島市では4つの復興まちづくりの基本方針を定め復興を目指しております。

【1】防災・減災による災害に強いまちづくり ～防災自立都市の形成～

【2】支え合って安心して暮らせるまちづくり

【3】生業の再生と多様な仕事を創るまちづくり

【4】持続可能な地域経済・社会を創るまちづくり

【1】においては、防災・減災体制の強化に必要なこととして、津波体験の検証・共有化や、防災教育を徹底させることを挙げています。このことから、震災や津波の体験を風化させず、悲劇を繰り返さないためには、その「恐ろしさ」「威力」等について記録し、誰でも見ることができるよう、公開していく必要があります。そして、【3】においては、被災した産業、観光等の復興の促進を現在目指しています。このような中、被災地を観光で支援する人、修学旅行等で防災・減災学習として被災地を訪れる人が増えています。しかし、復旧が進み、土地は更地となり、震災前の人々の営み、震災の痕跡がなくなり、記憶の風化も否定できません。同時に、現状の被災地と震災当時の写真や映像等で定期的に実感したいとの希望もあります。

このことを踏まえ、東松島市では、図書館が平成24年度においては、公益財団法人図書館振興財団より助成を受けて以下の内容を構築し、平成25年5月より一部公開をはじめ、現在に至ります。

- ①震災の新聞記事スクラップ
- ②住民等が災害時に記録した写真
- ③被災住民の被災体験談や流された地域の文化や伝統を動画や音声による収録
- ④各種活動記録(避難所・仮設住宅等)やチラシ・回覧資料・学校便り等の収集

皆様からの物心両面に渡るあたたかいご支援を忘れないために、御恩を後世に残せるよう、発信ができることも念頭に内容の充実に努めています。引き続き皆様のあたたかいご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

東松島市図書館